

第8回 奈良県動物愛護管理推進協議会 議事要旨

【日 時】 令和元年7月9日（火） 14時00分～16時00分

【場 所】 県庁5階 第1会議室（小・西）

【出席者】 協議会委員 伏見 誠、大和 悟、松原 健次、樺 眞嘉、
藤井 幸雄、田中 利亨

奈良県 事務局（奈良県くらし創造部消費・生活安全課）

【議事次第】

会長挨拶

議事

1. 動物愛護推進員の活動状況について（報告）
 - ・活動内容の傾向
 - ・個々の活動事例の紹介
2. 動物愛護推進員への活動支援について
 - ・令和元年度県防災総合訓練への参加について
 - ・イオンモールでのイベントの開催について
 - ・なら動物愛護フェスティバルの開催について
3. 奈良県動物救護本部設置要綱（案）について
4. 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部改正について
5. その他

【配付資料】

1. 平成30年度 奈良県動物愛護推進員活動実績報告
2. 令和元年度 奈良県防災総合訓練 参加プラン（案）
3. 考えよう！人とペットの災害対策（チラシ）
4. 第37回なら動物愛護フェスティバル概要
5. 奈良県動物救護本部設置要綱（案）
6. 災害、あなたとペットは大丈夫？（環境省）
7. 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部を改正する法律案の概要（環境省）
8. 動物愛護管理推進協議会・動物愛護推進員スケジュール（案）

【議事要旨】

1. 動物愛護推進員の活動状況について（報告）
 - ・活動内容の傾向
 - ・個々の活動事例の紹介
2. 動物愛護推進員への活動支援について
 - ・令和元年度県防災総合訓練への参加について
 - ・イオンモールでのイベントの開催について
 - ・なら動物愛護フェスティバルの開催について
3. 奈良県動物救護本部設置要綱（案）について
4. 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部改正について
5. その他

1. 動物愛護推進員の活動状況について（報告）

- ・活動内容の傾向
(資料1. の1ページ目に基づいて説明。)
- ・個々の活動事例の紹介
(資料1. の2ページ目に基づいて説明。)

2. 動物愛護推進員への活動支援について

- ・令和元年度県防災総合訓練への参加について
昨年度に引き続き、獣医師会の防災訓練参加が決定した。
(資料2. に基づいて説明)。

実施予定内容

- ① 県獣医師会所属獣医師による犬・猫同行避難のための生活指導
- ② 啓発用パネルなどの展示

意見：活動内容の説明をする時間があると良い。

- ・イオンモールでのイベントの開催について
(資料3. に基づいて説明)

大和郡山市での開催と言うこともあり、これまでの公益社団法人奈良県獣医師会、一般社団法人社会動物福祉協会に加えて、奈良市が初参加される。

- ・なら動物愛護フェスティバルの開催について
(資料4. に基づいて説明)

昨年との相違点

奈良県と協力関係にある団体の活動紹介が主となる

初参加は一般社団法人社会動物福祉協会のみ

例年同時開催していた動物愛護の絵コンクール表彰式は、後日、別途開催する
県と奈良市は共同で、ステージイベントによる啓発を実施する

3. 奈良県動物救護本部設置要綱（案）について

昨年7月の第7回動物愛護管理推進協議会では、避難所運営者向けの啓発資料の作成を行うとしていたが、7月豪雨災害の被災自治体からの情報や、その後に環境省から啓発資料等が提供されたこと、防災関連イベントを実施しての反響等から、事業の優先順位について事務局で再検討を行い、啓発資料作成よりも動物救護本部設置要綱の作成を急ぐこととした。

(資料5. について説明、資料6. について紹介)

要綱案のポイント

環境省発行の「人とペットの災害対策ガイドライン」掲載の要綱例を参照

奈良県・奈良市・公益財団法人奈良県獣医師会による「災害時における動物救護活動の協力に関する協定」が前提

救護本部の構成団体については、大阪府や兵庫県など、政令市等を含めた救護本部の設置を予定している自治体もあることから、奈良県においても奈良市の位置づけについて検討が必要

意見：被災時には救護本部の設置が必要。このため、要綱を早急に制定すべき。

中核市である奈良市との連携を考える必要がある。

実際に動かせる仕組みが必要。実際の運用を念頭に要綱を検討すべき。

災害時には人が優先されるが、ペットのついても対応は必要。誰が主となって対応するか等、難しいが明文化しておく方が良い。

まずは要綱を立ち上げて、運用はその後に検討してはどうか。

4. 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部改正について

(資料7. に基づいて説明)

5. その他

今後のスケジュール

(資料8. に基づいて説明)